

令和元年度
「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」
活動推進実践報告書

1 学校の概要

- (1) 学校名 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校
- (2) 学級数 23クラス（5月1日付け）
- (3) 生徒数 836人（同上）
- (4) 教職員数 79人（同上）

2 「私たちのネット利用ルール」づくりについて

(1) 取組内容（決定までのプロセス）

8月 SNS（Twitter）でのネットトラブルについての実態調査として、「鳩ヶ谷高校」に関連するキーワードで検索した。実名など、個人情報を公開している生徒もいたため、「ネットを利用するにあたって気を付けなければならないこと」というテーマで、話し合いをした。
その内容についてポスターを作成し、文化祭で校内に掲示した。

9月 全校生徒に「SNSに関するアンケート」を実施。

（アンケート内容）

Q1. ツイッターやインスタグラムなどのSNSについての質問です。

- ① SNS上に、本名を載せている。（漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字等）
 - ② 自分や友人の顔、個人が特定できるような写真や画像を載せている。
 - ③ 個人情報は、絵文字などでわからないようにぼかしていれば問題ないと思う。
 - ④ アカウントに鍵をつけているから、自分は大丈夫だと思う。
 - ⑤ プロフィールに、他のアプリのリンク（アカウント）を載せている。
 - ⑥ フォロー・フォロワーに個人情報などが含まれているアカウントがある。
 - ⑦ 炎上するような過激な発言や動画、写真を投稿したことがある。
 - ⑧ SNS上で、特定の人物に対して誹謗中傷などをしたことがある。
- など

12月 9月に行ったアンケート調査の結果報告会の実施

- ・ アンケートの質問に対する回答状況
- ・ 自由記入欄に書かれていた質問に対する回答
- ・ SNSを中心に、ネットで巻き込まれやすいトラブルを紹介

報告会終了後、全校生徒に「鳩ヶ谷高校のネットルールを考えよう」というテーマでアンケートを実施。そのアンケートの回答から、本校のネットルールを考えることにした。



SNSが原因で、中高生が巻き込まれた事件やトラブルを知っていますか？

- ・ ネットで知り合った人と実際に会い、暴行や殺害の被害に
- ・ ライブチケット等の取引で詐欺
- ・ 過激な発言や動画等での炎上

1月 アンケート集計、ネット利用ルール作成

(2) 全校への周知の方法

- ・ 2学期終業式後に9月に実施したアンケートの結果報告。
- ・ ネット利用ルールのリーフレットを作成して、全校生徒へ配布。

(3) 私たちのネット利用ルール（右図参照）

3 活動推進校独自の取組（広報活動）について

(1) 活動内容

- ・ リーフレットを配布することにより、全校生徒に考えたルールを周知させる。
- ・ 学校のホームページに掲載してもらうことで、保護者などにも知ってもらう。
- ・ 3月の入学許可候補者説明会で今回考えたルールについて発表し、新入生とその保護者に、入学前に知ってもらう。

4 活動の成果と課題

(1) 成果

今回、このような取り組みをすることによって、生徒のネット（SNS）利用に対する意識の向上が見られた。

特にアンケートでは、大多数の生徒が「ネットを利用するときには気を付ける」という回答をしており、トラブルに対する注意喚起ができたのではないかとと思われる。

(2) 課題

2回のアンケートを実施したが、「先生が生徒の書き込みを見るのはおかしい」など、勘違いをしているような回答もあり、生徒全員にきちんと注意喚起することができなかった。

また、SNS以外にもネットに関するトラブル（ゲーム依存、ネット依存など）があるので、そのような問題にも取り組む必要があると思われる。

ネットを使うときには気をつけよう！
～鳩ヶ谷高校が考えたネット利用ルール～

- ネットにあげな 自分の個人情報**
個人が特定できる情報（氏名・学校名・写真など）は、ネット上にあげないように注意しましょう。思わぬトラブルに巻き込まれる危険性があります。
- 匿名だけど 匿名じゃない**
ネット上には、本名を隠してもその人を特定する手段はいくらでもあります。完全な匿名はありません。バレないと思って投稿した発言が、自分を苦しめることになるかも知れません。
- 発言の前に ワンクッション**
文字だけの情報は、受け取る相手によってまったく意味が変わることがあります。きちんと相手に自分の伝えたいことが伝わるか、勘違いされないか、確認してから投稿しましょう。
感情にまかせて好き勝手な発言をしたり、特定の人に対する誹謗中傷を書き込んだりしていませんか？自分が言われて嫌なことは、書き込まないようにしましょう。
- その投稿 誰に見られても大丈夫？**
インターネットは世界中の人が自由に見ることが出来ます。自分が投稿する発言や画像は、どんな人が見てもいいものですか？
特定の人だけに見てもらいたいのであれば、Twitterならば「鍵」をつけるなど、閲覧制限を設定しましょう。
閲覧制限をした投稿を、スクリーンショットなどで拡散したのでは、制限をした意味がありません。見る人も、マナーを守りましょう。
- その人 本当に知り合いですか？**
ネットで知り合った人と実際に会って、トラブルに巻き込まれることがあります。
「ネットで知り合ったその人は、リアルに会いたい人ですか？」
「その人の投稿（発言）に、怪しいところはありますか？」
相手の顔が見えないネットだからこそ、相手がどんな人物なのか、最初は疑いながらやり取りすることが大切です。
他にもネットを利用するときには気をつけることはたくさんあります。ルールを守って、安全に楽しくネットを利用しましょう。

作成：鳩ヶ谷ネットルールづくりアンバサダー
作成協力：鳩ヶ谷高校生徒会